

2025 年度 東京医科大学 看護学科卒業時アンケート 結果報告書

教育 IR センター

○調査概要

調査日：2026 年 2 月 16 日

調査対象者：看護学科卒業生 82 名

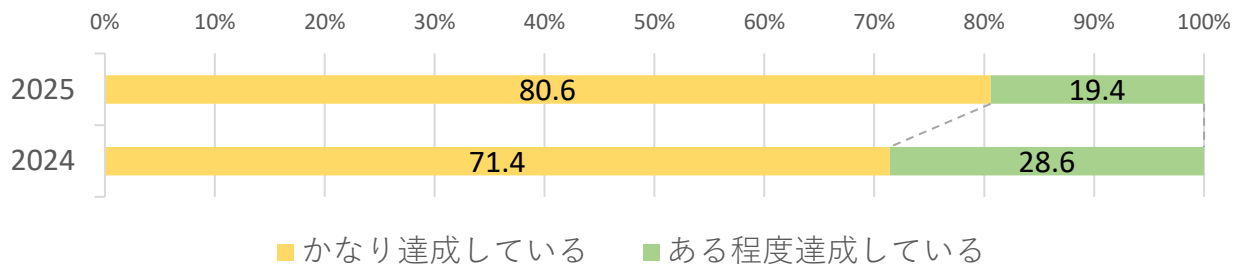
回答者数：67 名 回答率 81.7%

調査方法：例年、卒業証書授与式後に実施していたが、2025 年度は免許申請手の説明会前に、教育 IR センター員が教室に出向き、e 自主自学（電子媒体）で実施した。

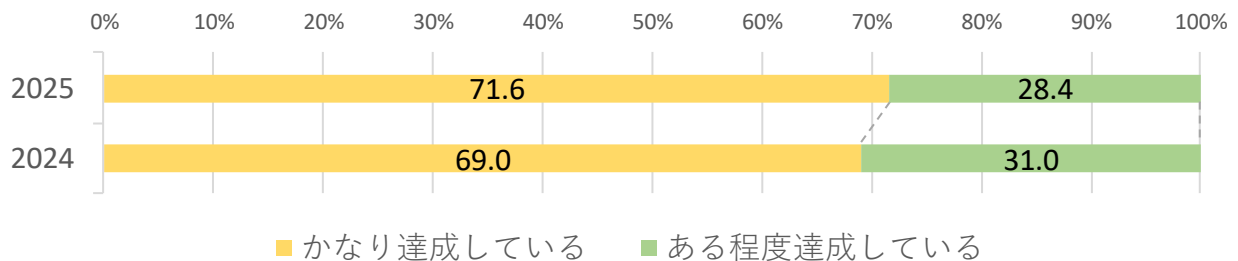
○結果報告

Q1.以下の項目は東京医科大学の教育に関する到達目標です。それぞれどの程度達成できたと思いますか。

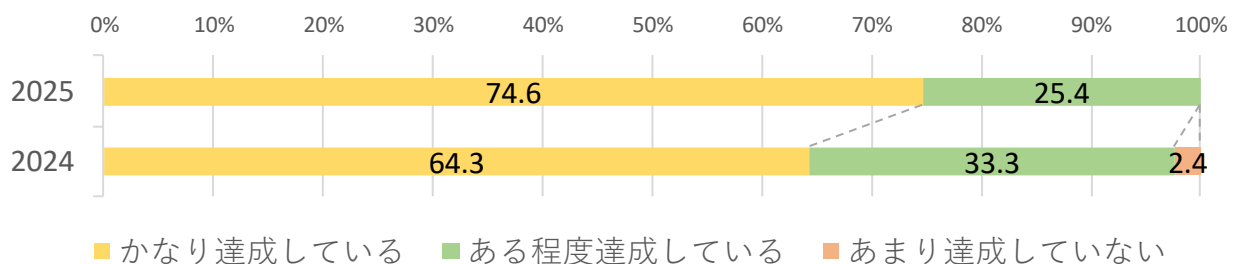
1. 人間の尊厳を守り高い倫理観に基づいた行動がとれる。



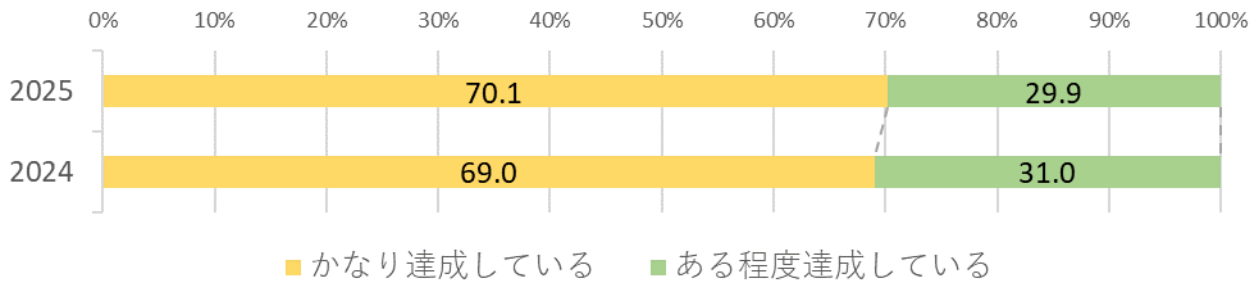
2. 科学的根拠に基づき判断し看護実践ができる



3. 看護職の役割を認識し多職種と連携する基盤を身につける

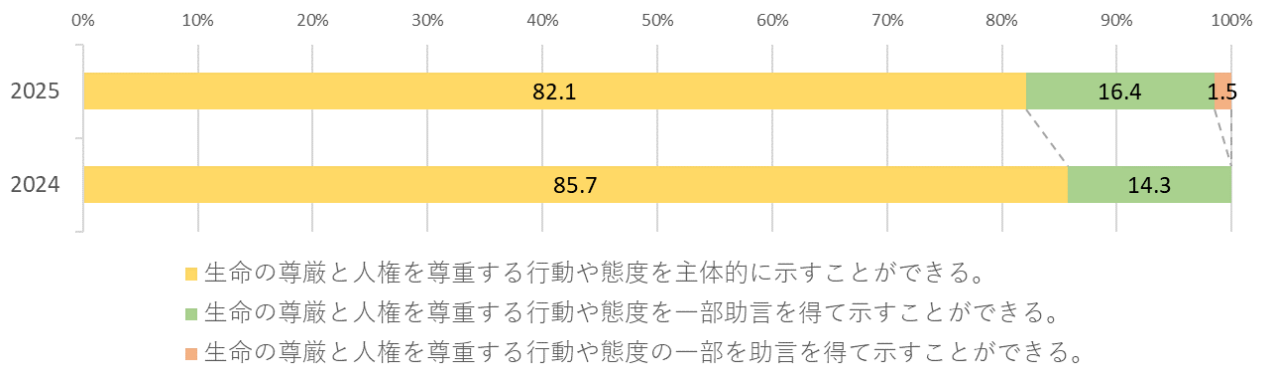


4. 生涯にわたって看護職として自己研鑽する力を身につける

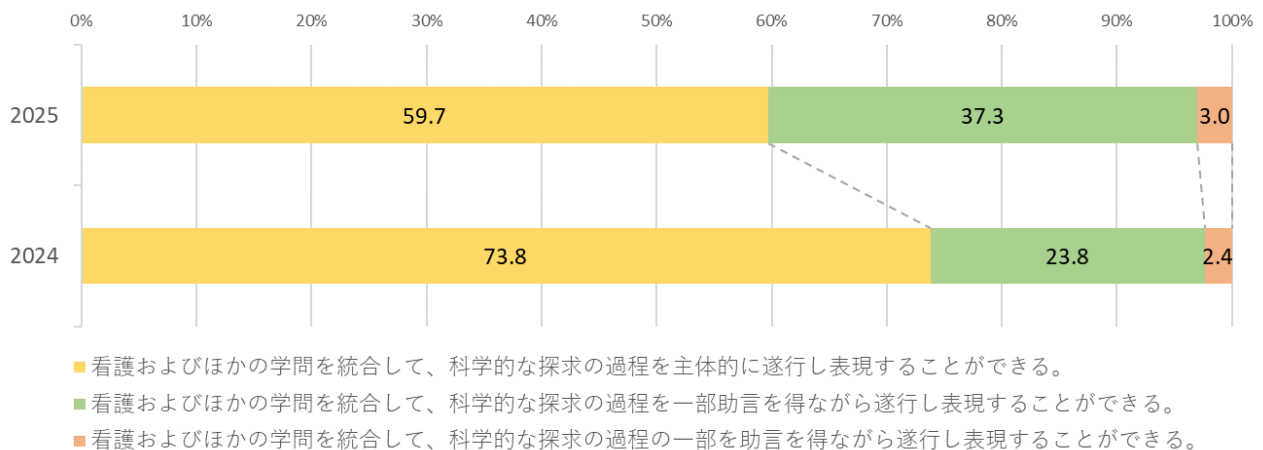


Q2. 以下の項目は東京医科大学医学部看護学科のディプロマポリシーです。それぞれどの程度身についたと思いますか。

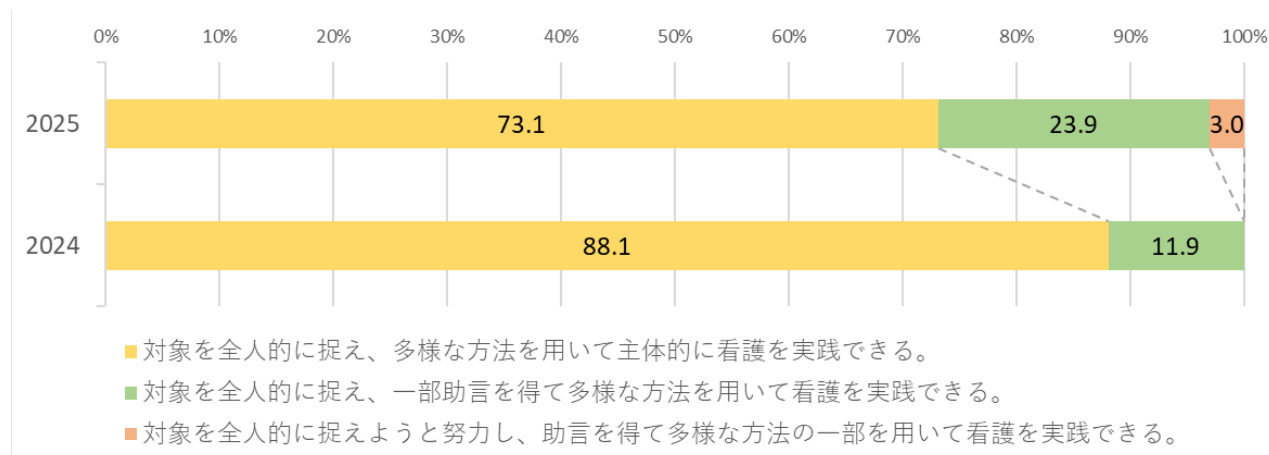
DP1. 人間の尊厳を守る力



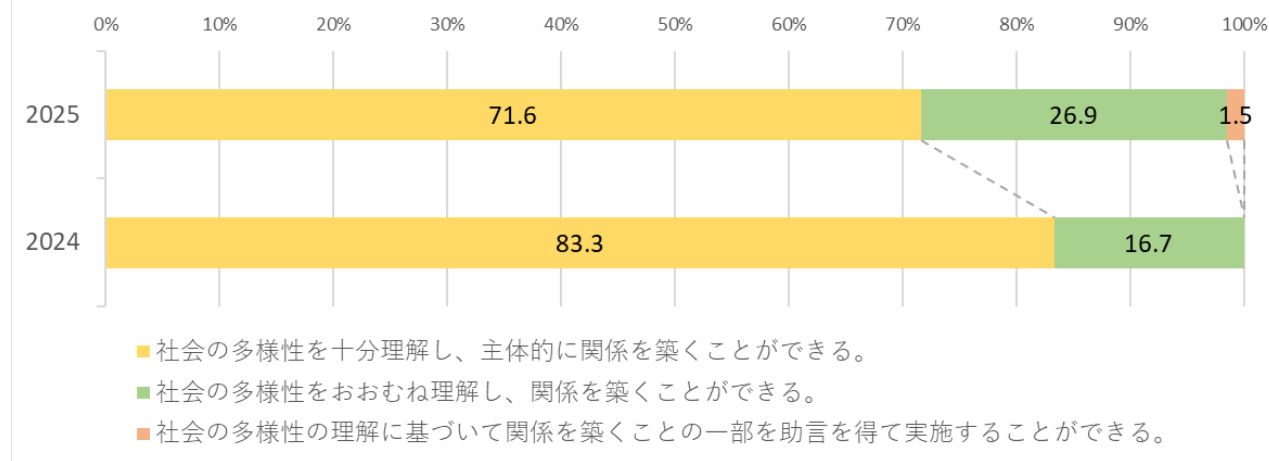
DP2. 科学的に探求し表現する力



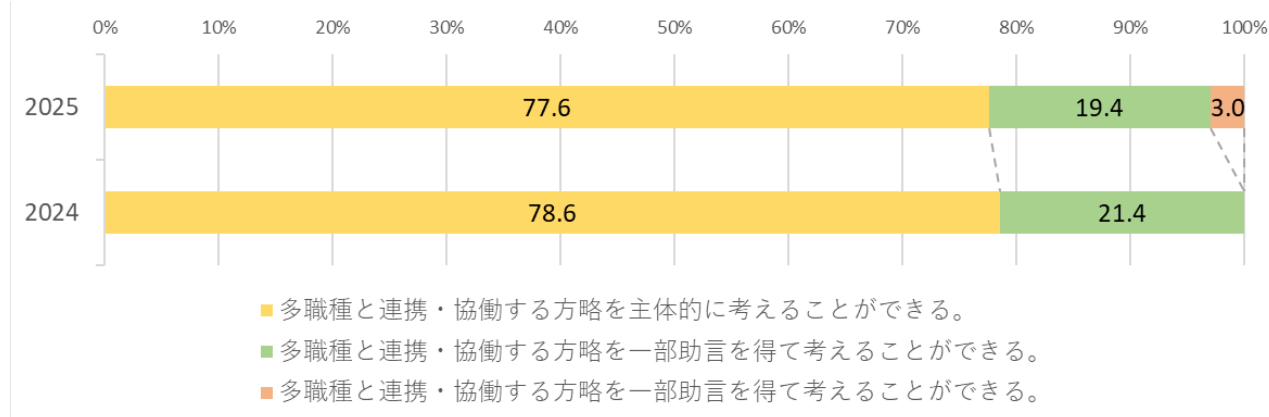
DP3. 看護の対象を理解し実践する力



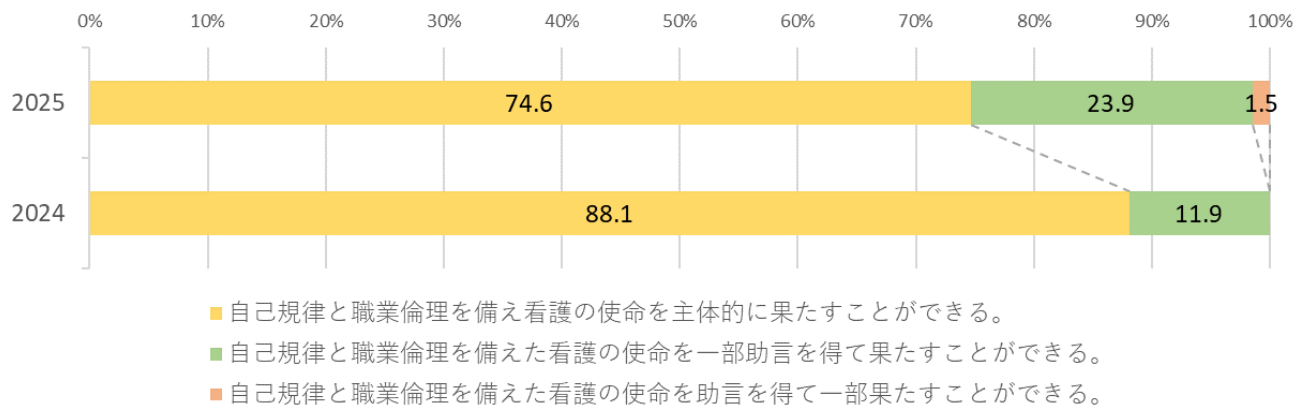
DP4. 人や社会と関係を築く力



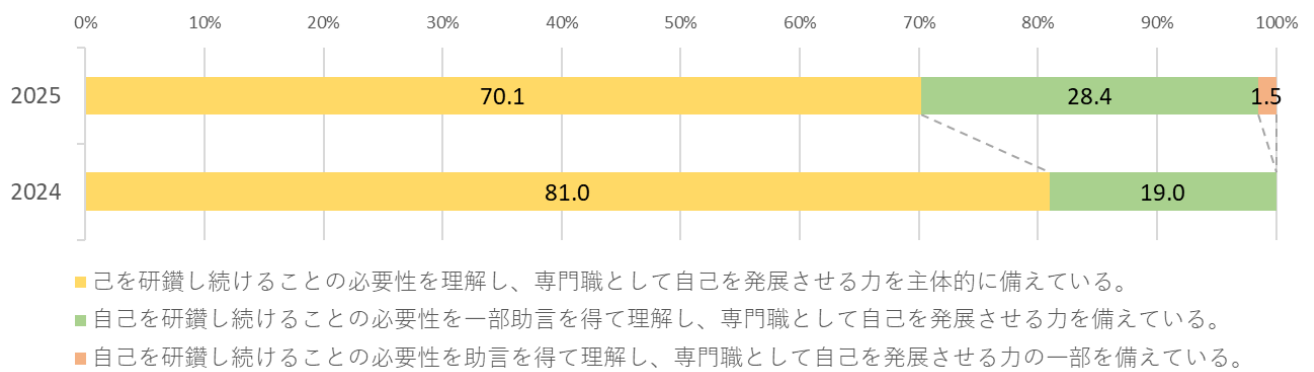
DP5. 多職種と連携する力



DP6. プロフェッショナリズムに基づき責任を果たす力

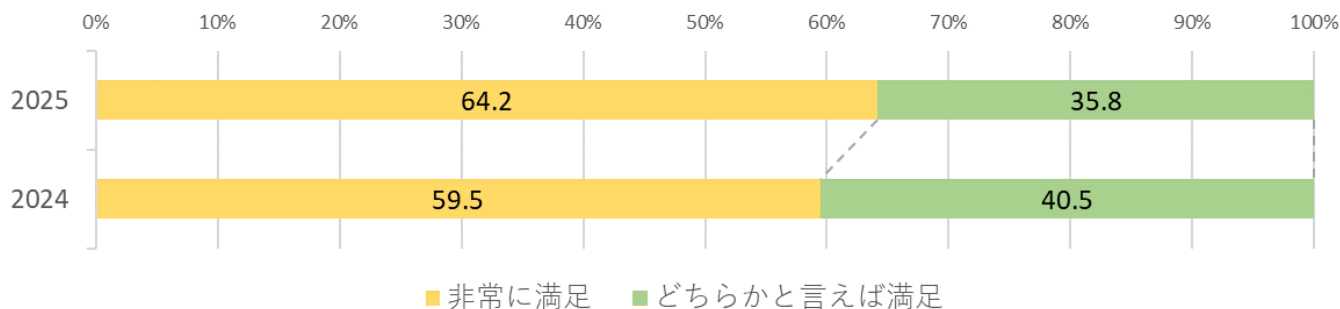


DP7. 生涯にわたって研鑽し続ける力



Q3. 東京医科大学医学部看護学科のカリキュラムにおける科目間・科目群の内容の関連性についてそれぞれの程度満足していますか。

1. 科目の大項目(一般教育科目・専門基礎科目・専門科目)の括り



<回答の理由>

● 学習内容・科目編成への満足

- ・ よかった (3)
- ・ 不満がない、満足している (6)
- ・ とくに困ったことなし
- ・ 概ね好みに合っている
- ・ 非常に細かく丁寧に指導していただきました。

● 履修や授業のわかりやすさ・構成・ペース

- ・ 満遍なく学べた (2)
- ・ わかりやすかった (3)
- ・ よく学べた、学びやすかった (3)
- ・ 学びたいことが学べたから
- ・ 授業がためになったから。
- ・ 理解がスムーズになるように構成されていた
- ・ 身につけるべき能力を身につけられたから
- ・ たくさんの知識を身につけることができたため
- ・ それぞれ目標に沿って学ぶことができた。
- ・ みんなと足並み揃えてれば卒業できるカリキュラムなので
- ・ レベルアップできたと感じたから。
- ・ カリキュラムが網羅されており、良かった
- ・ 様々な側面からの看護について学ぶことができた
- ・ 臨床で役立つ知識が学べたと思ったから
- ・ 4年間やってみて、特に専門科目は積み上がっていることを実感した。
- ・ 関連性をつけて学びを深めることができた。
- ・ 内容の関連性が適切であると感じたため
- ・ 科目の順序に習得に向けた意図があり、理解しやすい環境で学業できたため。
- ・ 科目間の関連があって分かりやすく学べた。
- ・ 他大の看護の人の話聞いて比較しても、満遍なくよいペースで学べたと思う。
- ・ 1-3年生で講義が満遍なくあり、4年生は比較的ゆとりのあるスケジュール構成でよかったと思う。

●段階的・体系的な学び

- 一般、専門基礎、専門の順を追って深めることができたと感じるため。今この段階の学びをしているのか感じやすいため。
- 1年生の時からステップを踏んで知識を定着できたから。
- 段階的に知識を深めることができた
- 基礎から実習までの流れがスムーズで技術・知識ともに習得しやすかった
- 基礎からしっかり知識をつけることができたから。
- 段階を踏んで学んでいける形だと思ったためです。
- 基礎から臨床までしっかりと学べるようなカリキュラムだったと思う。
- 一般教養科目、基礎科目から学ぶことで看護に対する知識などを学ぶことができたから
- 基礎から実習における応用までを段階的に学ぶことができ、身につけやすかったから。
- 低学年の時に、それぞれの科目の大まかを学んでから、各論を学ぶことができたことは、理解をより深められる一因だったと思う。しかし、科目により看護過程に用いる理論が違い、実習記録を記載する際に困った点もあった。
- 他の看護系の大学に通っている友達と課題の内容などを比べると、少し緩いように感じたが、自分的には実習に行くのにはとても役立つカリキュラムだったと思う。

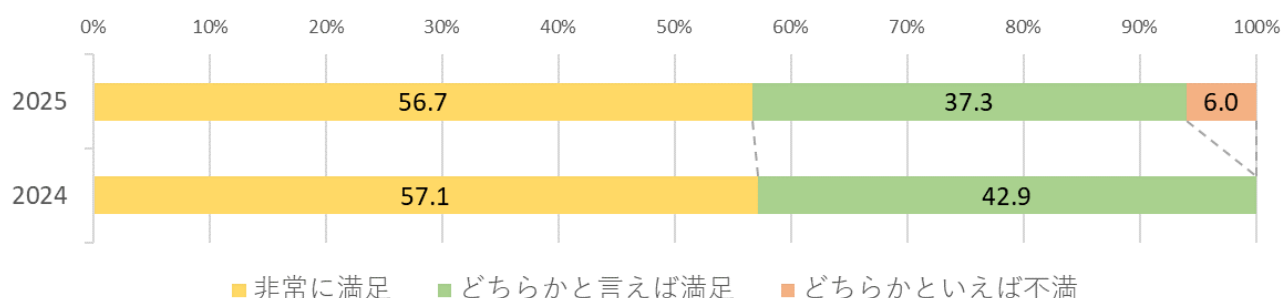
●選択科目に関して

- いろいろな科目を取れたから（2）
- 一般科目・教養も学べて良かった（3）
- 多様の方面から学ぶことができるため。
- 低学年時に選択科目が多かったことで看護だけでなくある程度自由に学ぶことができたから。
- 1年次では様々な教科を選択でき、4年生までに十分な専門科目が学べた
- 選択で自分の興味のある科目を割と自由に選べたことがよかった。
- 4年間を通して、看護学のみならず、様々な分野の学問を学ぶことができたから。

●要望・不満

- スポーツとかがいらなかった
- もう少し国試に近い授業であれば大変嬉しいなと国試を終えて感じました。
- 一年生の頃から、国家試験を見据えた授業があり、国試前に勉強する際、見覚えのある単語があったり、理解がスムーズにできたりしたのが良かった 解剖を試してみたかった。

2. 講義・演習・実習科目の構成



＜回答の理由＞

- よかった（3）
- 問題がなかった（2）
- とくに不満がない（5）
- 大変充実している
- 科目によっては納得のいかない実施体制もあるが概ね満足

●理解しやすさ・習得

- わかりやすかった（3）
- よく学べた・技術や知識が身についた（2）
- 授業がためになったから。
- 理解を深めることができた
- 構成的に理解が深まりやすかったと思うため
- シミュレーション学習があって分かりやすかったから
- 基礎的なことから順番に構成されていたため、わかりやすかった。

●構成・方式

- 無理のない範囲での構成でした。
- 課題量も調整されており、効果的な学習ができたため。
- 領域別・包括ケア実習がまとまった時期に一気に終わったのはよかった
- 授業ごとに異なる方式があると戸惑ったが、良い学びになった。
- かなり時間がタイトでドタバタする時があった

●講義・演習・実習の連動／実践的な学び

- 良い経験になった
- 実践とともに学べた
- 講義で学んだことを演習や実習を通して実際にし、観覧性を深めることができた。
- 座学、演習、実践のながれで学びを得られた
- 講義や演習で学んだ技術や記録様式が実習と連動するようになっていたため。
- 臨床での実践想定した研修ができたため
- 演習で技術を確認してから安心して臨地実習を行えた
- 講義で学んだことをすぐに実習に活かすことができたから。
- 講義を基に実習を行うことができた
- 実習のときに、講義や演習の内容を活かした場面が多かったため。
- 実習の時に役に立つと実感したから
- 成人や小児、老年など様々な分野で実践で学ぶことができた。
- 講義でやったことを演習で確認できてよかった。
- 大学病院での実習だけでなくほかの病院での実習など、様々な体験ができた。
- とても身になる実習だった
- 座学だけでなく、演習や学外の実習を通して学べたことが多いから。
- グループワークでの実技があることで友達と一緒に勉強し学びを深めることができた。
- 1 学年の時から演習が多く、アウトプットする機会が多いのが良かったです。
- 看護学科の教員だけでなく、医学科の教員の講義があった点は、看護とはまた違った視点で学ぶことができて良かった。

●教員の指導・フィードバック・統一性の問題

- 適度に優しい
- 演習で生徒に対する先生が多く一人一人丁寧にみてくれた
- 講義も実習も、先生と生徒の距離が近く学習しやすかった
- 先生方もよく学生を見て指導してくださり、勉強になった。
- 先生によって差が生まれることもあった 内容は十分だと思う
- 先生で言ってることをそろえてほしい
- 教員によって言ってることが異なっていた。担当教員によって記録の量や進め方が違ったので統一して欲しかった。
- グループワークでの演習はいいが、その後の教員のフィードバックが短く、結局その演習の正しい知識はなんだったのか分からないことが多かった

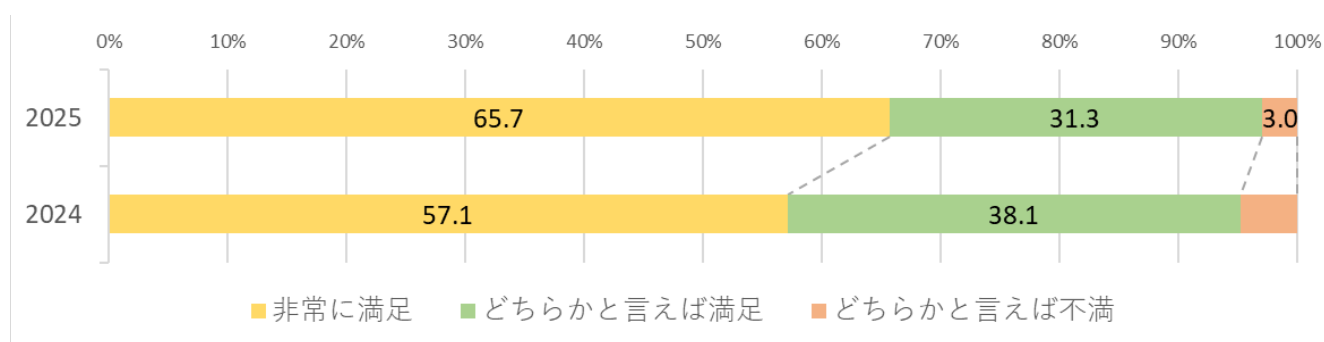
●設備・VR について

- 設備が充実していた (2)
- ipad を用いた講義でレジュメをまとめやすかった。
- シミュレーションセンターをもう少し活用した授業がやりたかった。
- 基本的には分かりやすい演習だったが、VR の授業は、VR が使いづらかったり酔ったりして満足した授業ではなかった

●不満・要望

- もう少し医学科との共同授業がしたかった
- 看護学科の国際交流をもっといろんな国に行ってほしかった。
- あまり演習できないものがあった
- 主体的というより受動的な授業が多く、退屈感を感じやすかった。

3. 講義・演習・実習科目の順序性



<回答の理由>

●全般的な満足／わかりやすさ

- 理解しやすかった (4)
- 満足・特に不満なし・充実していた (13)
- カリキュラムに沿って実施できたためよかった。
- iPad を使いながら学習できた
- 基礎的なことから順番に構成されていたため、わかりやすかった。
- 講義、演習と繰り返し学べてわかりやすかった。

●段階的・体系的な学び／基礎から実践への流れ

- よく学べた・習熟できた（５）
- 順序が良かった・段階的に、体系的に学べた（３）
- 基礎を勉強してから実践にうつすことができた（２）
- 学びが積み重なっていたと思う。
- １年次に基礎的な学びや、一般教養を深く学べたから。
- 実践につながる流れが学びを深めることができた。
- 座学、演習、実践の流れで学びを得られた
- 十分学んでから実習に臨めてよかったから。
- 実習の目的に合わせて順序よく学習できた。
- 基礎からやることで学ぶことができた
- 最初に基礎を固めてくれたおかげで、３年生の授業などで困ることが減ったと思うから。
- 基礎から実習における応用までを段階的に学ぶことができ、身につけやすかったから。

●実習への活用

- 実習で実践できた（４）
- 実習に必要な知識や技術を学ぶことで実習での学びが深まった
- 講義や演習で知識をつけ、理解することができてから実習に活かすことができたから。
- 講義を最初に行うことで自分の疑問を解消して実習に臨むことができた
- 講義ののち演習で学んだことを、実習で改めて実践したことで理解できたことが多かったため。
- 実習前に手技を確認できたため。２年次の手技に関する授業が多かったため
- 授業で学んだことが実習によってより深まる感じになっていたと思うため
- ３年生の前期に看護展開を一気にやったのは後期の実習に大いに役立った
- 講義と実習のバランスがちょうどよく、インプットだけでなくアウトプットもできたのがよかったです。
- 授業でやったことに基づいて演習を行い、実習にも活かすことができた。
- 他職種との関わりが持てたから、技術が身についたから 現場を知ることができたから

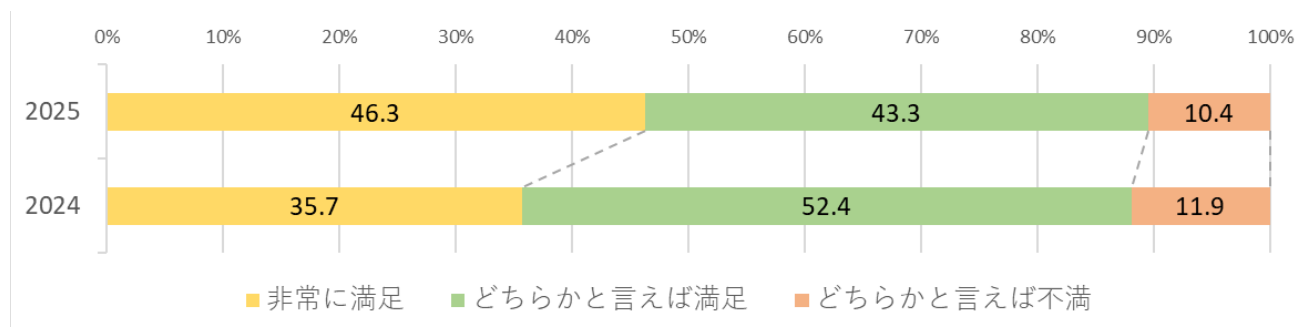
●指導・統一性

- 先生によってやり方が違う（２）
- 親身になってご指導いただきました。
- 授業によって看護過程の説明が全然違うのが一点こまったけど、それ以外は問題なし。
- ２年次の EBN で看護過程を学んだにも関わらず、３年次の領域別実習での記録の書き方がバラバラだったのは統一するか、科目間で共有していただけたらなと感じた。

●スケジュール・配分

- 実習、講義ともに詰め込む形ではなく負担なくできた
- スケジュールが少し厳しかった。
- オンラインがもっとあればよかった
- ４年の選択科目を全部前期にしてほしい。
- ２年次の基礎実習の前に外科系の看護授業がなく、実習時の勉強不足で追い詰められた。３年次の実習では前期から授業の課題等によりしっかり勉強してから挑めたのが良かった。

4. 臨地実習の開講時期・配置 ※実習場所の配置によって不満あり



<回答の理由>

●全般的な満足

- ・ 満足・特に不満なし・問題なかった・充実していた (16)
- ・ 学びを深められた (2)
- ・ 適切だった
- ・ 成り行き任せだったが不満はない。

●実習先の距離・移動負担・居住地配慮

- ・ 家から通いやすかった・配慮があった (6)
- ・ 特別遠い距離でもなく、生活と両立できた
- ・ 遠方の実習場所になったから
- ・ 精神の秦野が遠かったけどほかは全部良かった
- ・ 神奈川の奥の方など遠く泊まりが必要であった
- ・ 家から遠い場所だと通うのがやや大変と感じた。
- ・ 自宅から近い実習先があるが遠い実習先になり、実習中の自宅学習や睡眠時間が減ることがあった
- ・ 自宅の最寄りを聞かれた実習では、特に反映されてなかった
- ・ 実費でホテルなどを取らないと実習に間に合わないような実習場所があった
- ・ 自宅の距離と合わない指定になっていることがあったため。
- ・ 近い施設のやつや遠い施設の人もいて、そこが少し不利さを感じてしまった。
- ・ 3年次包括ケア実習および2年次訪問看護実習以外の実習では、居住地が十分に考慮されていないと感じた。そのため通学時間が非常に長くなり(最長 3.5 時間)、身体的・時間的負担が大きかった。とくに連日で実習地が変わる日程では移動時間が非常に長くなり、前泊やホテル宿泊を考えざるを得ない状況もあったが、経済的負担が大きく現実的ではなかった。実習の質を保ち、学生が十分な体調で臨めるようにするためにも、可能な範囲で居住地を考慮した実習先の振り分けや、移動負担が過度にならない日程調整を検討してほしい。

●実習施設・診療科・疾患の多様性／経験

- ・ 附属病院だったのが良かった (2)
- ・ 幅広い分野を学べた・いろんな診療科に行けた・様々な疾患に触れられた (3)
- ・ とてもいい環境で実習することができた。
- ・ 大学病院と外部の施設でも実習できてよかった。
- ・ 人による病棟での経験の差は若干感じたが、環境含め多くの臨地ならではの経験を多く詰めたため。
- ・ 非常に沢山の施設での実習があり、いい経験にもなり、様々なことを学ぶことができたから。

- 様々な場所で実習できたのが楽しかった 東医の実習では、近さと顔見知りの先輩がいたことが心強かった
- 実習のたびにメンバーが変わるので、いろんな人と交流しながら協力してできた。
- 特に自分が希望する科にて行うわけではなかったが、普段関わりの薄い人とも実習チームを通して関わることができた良い機会だった。
- 話したことがない人とも話せたから
- もう少し色々な科を回ってみたかったから。

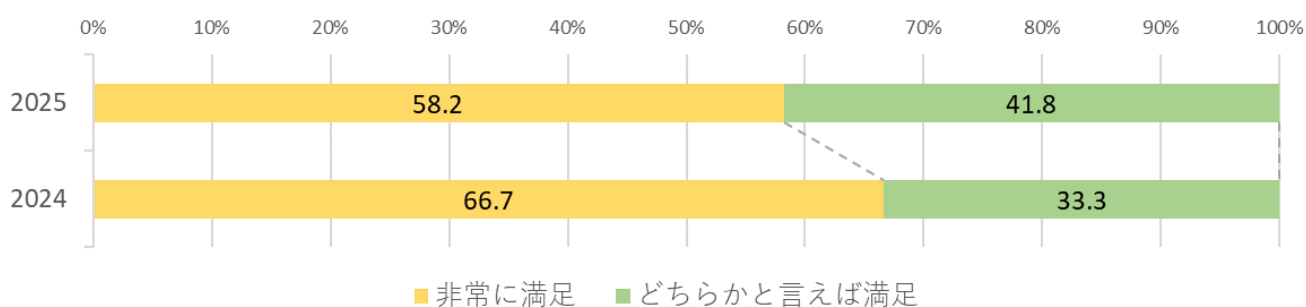
●実習場所・チーム・内容の差／公平性・希望配慮

- 実習場所による学習内容の差・不公平があった（5）
- 小児の実習で学べたことがチームによって大きく異なっていたのが気になった。
- 希望を考慮してほしかった。四年間で同じ実習場所になったことがあった。病棟。
- 産婦で分娩立ち会いを回避できたので
- 現地の指導者さん等からも十分な指導を受けることができた。しかし、実習科目によっては、達成目標にあるにも関わらずそれを達成できる施設に配置してもらえなかったこともあり、病棟以外の施設へ実習に行く際はそこも考慮して欲しいと感じた。

●指導者・教員の指導／サポート

- 手厚かったし、期間がまとまってよかった
- 先生方のサポートや実習先の指導者さんなど、とても優しく指導していただいてやりがいを感じることができた。
- 先生によって言っていることが異なって困った
- 理不尽な指導者がいた

5. 選択科目、必修科目の区分



<回答の理由>

●全般的な満足

- 満足・特に不満なし・充実していた・問題なかった（22）
- わかりやすかった・順序立てて学べた・満遍なく学べた（7）
- 学びになった・学びを深めた（4）
- 必修が多いことで履修登録が複雑でなく分かりやすかった。2年次以降の選択科目の選択肢があるにより興味の幅が広がったと思った。

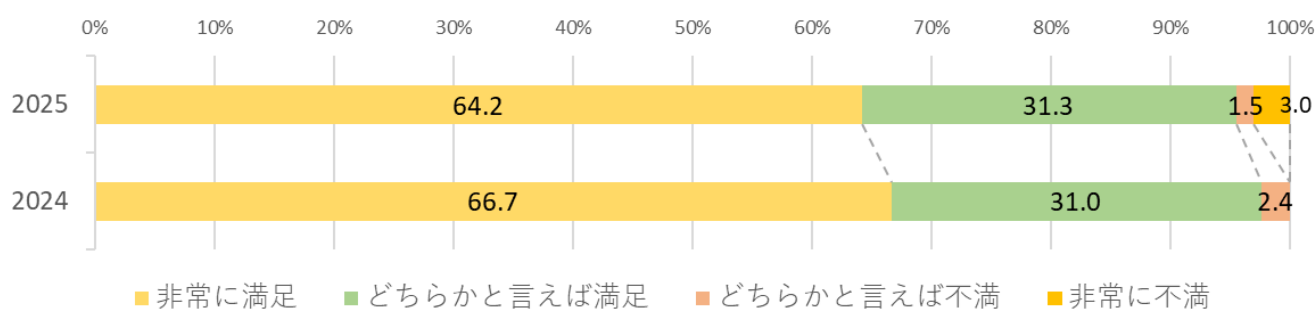
●必修科目の妥当性・選択科目の学び

- 学ぶべきことを必修で学べた・必要な科目だった (5)
- 受けた授業を自分で選択して受けられた (7)
- 選択科目でも必修に応用できるため
- 専門分野と一般教養がどちらも学べてよかった。
- 看護の基礎を学ぶ上で必要な科目を学ぶことができたと感じる。
- 必修が多いのは最初不満だったが今では基礎となっている
- 選択科目で心理学とか必修のプラスになることを学べたから
- 必修が多いので選択もあまりなく程々に良い。
- 自身で学びたいことを選択できやすかった。必修も重要なものばかりでよかったため。
- 必修に加えて興味のある分野を主体的に学習できる環境があった。
- 選択が少しでもあるのがありがたかった。興味や方式等で自分に合うものが選べた。

●改善要望

- 外国語の選択科目を発展までいれてほしい。
- どれとったらいいか、先輩の例など提示したら良いと思う。
- 要項に書いてある科目で選択と必修を分かりやすく見やすくして欲しい

6. 履修の先修要件



<回答の理由>

●全般的な満足

- 満足・特に不満なし・充実していた・問題なかった (28)
- 納得のいくものであったから。
- 厳しすぎず、緩すぎず、ちょうどいいと思う。
- 要件の難易度がちょうどよく、よかったです。
- 明瞭だった・わかりやすかった・学びやすかった (7)

●履修要件・科目数・難易度・負担／構成

- 必要な科目数としても適度な数字だった
- 学生に負担なくでもきちんと学べるため
- 真面目に授業に取り組むきっかけとなるから
- 4年間バランスよく履修できるようになっていたと感じた。
- 授業に出席していれば自ずと要件を満たせるような構成になっていたから。
- 特に無理なく達成できたと思う。ただ、ユニパで卒業するために必要な単位があと何個なのか表示してくれるとありがたいと思った。

●学習効果・知識習得・幅広い学び

- ・ 効果的に学習ができた。
- ・ 様々な授業を受けることができた
- ・ 役に立つ知識を身につけたため
- ・ 段階的な学びを経て次年度の学習に進めたから。
- ・ 実習など実際に患者と関わる上で大切だと思ったから
- ・ 教養と看護技術に別れて、満遍なく履修できた
- ・ 履修を終えて幅広く学べたと感じたため。
- ・ 科目履修要件について、満遍なく、必要な知識を学べる科目であったため。
- ・ きちんと必要だと理解することができたから。
- ・ 重要な内容が含まれていたため。
- ・ 大部分が試験と課題であり、学習できる要件になっていたため。
- ・ さまざまな視点から看護を学ぶことができた
- ・ 課題などで講義の内容がさらに深く学べた。

●改善要望・指摘

- ・ 厳しかったです
- ・ 3年次に詰め込みすぎて大変だった
- ・ 急にカリキュラムをかえないでほしい
- ・ 必修にしてもいいと思う科目があった
- ・ 成績上位者のみの履修は不公平である。
- ・ 教員によって要件が全く異なることがあり混乱したため、基盤的なものはある程度決めておいて欲しいと感じた
- ・ 4年生の論文購読が開講されなかったのは非常に残念だった
- ・ 2年か3年の途中で公衆衛生活動論？が概論を履修してないと取れなくなると聞いて、考えていた単位の取り方ができなくなると思った。

看護学科のカリキュラムについて、満足(良かった)したところ、不満足(改善して欲しい)なところ、他、何かご意見があれば記載してください。(自由記述)。

●良かった点・満足な点

- ・ 満足している (3)
- ・ ちょうどよかった (6)
- ・ 学びやすかった・幅広く学べた (4)
- ・ 学べる環境(自習室など)整っていた (2)
- ・ 悪かったところはない。
- ・ 手厚かった
- ・ 附属病院で実習できた
- ・ 自主自学はとても良い
- ・ 選択できる科目が多くてよかった
- ・ 充実した4年間でした。満足です。
- ・ 全体的にカリキュラム良かったので、そのまま。
- ・ 4年間継続して学べるカリキュラムで良かった。
- ・ 統合実習のタイミングがとても良かった。
- ・ 広く、興味のある範囲は深く学べるようになっていた。

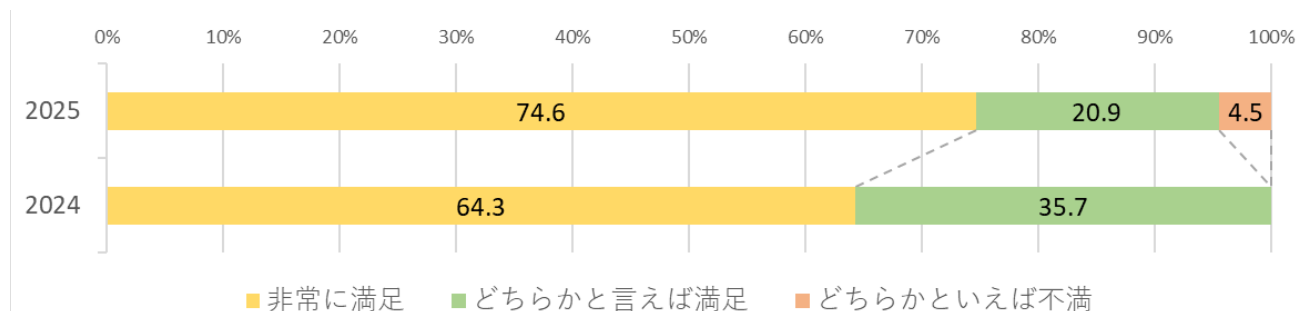
- 演習をしっかり行ってから実習に行けるのが良かった
- すべて実習や国試につながっていて良い学びだった。
- 看護の知識が何も無いところから、学ぶことができたのは大学のカリキュラムなどがあったからだと思いました。
- グループ学習や、演習時の充実した設備は、主体的な力や実習時の技術にいきていると感じた。
- アクティブラーニングで自分の意見を言う機会が多く、主体的に考えることができたため、満足している。

●不満・改善点

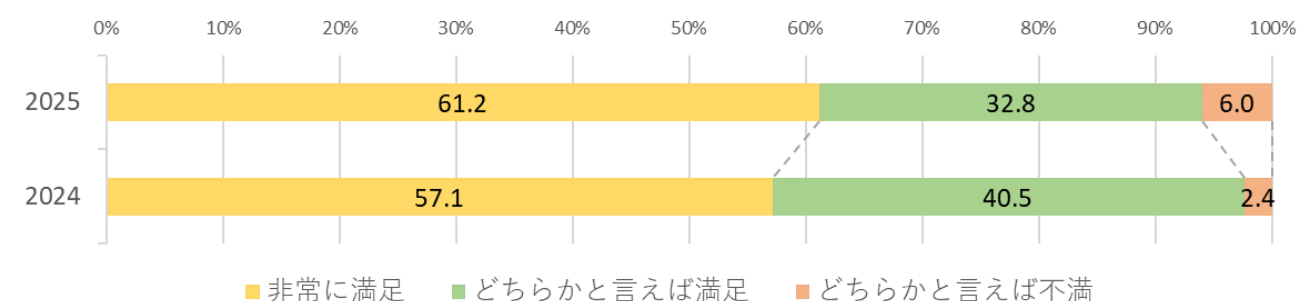
- 3年次が忙し過ぎると思う
- カリキュラムが変わりすぎていることが嫌だった。
- 進級必須要件の科目が多く大変だった
- 事務の説明などはオンラインで良かったのではと思う会が何回かあった
- 医学科と絡んで授業がしたかった
- 解剖実習があると良かった
- 教科によって再試がないのが不満であった。その再試がないことによって進級が決まるのはどうかしていただきたい。
- 国試対策は希薄。放任でもやる人にはいいだろうが、人によっては放任すぎる
- お医者さんの講義は難しく、国試とは内容が違いためもう少しわかりやすいものが良いと思う。この講義受けて将来にどう活かせるかあまりイメージがわかなかった。
- 段階を踏んで学べたところが良かったと思います。また、課題の多さなど学年ごとに忙しさが偏っていたことだけは少し改善点ではないかと思いました。
- 親身になり、分かりやすく教えようとしてくださる先生方のおかげで学業に対する意欲が上がった。しかし、教員によってそれが無いこともあり、改善して欲しいと感じた
- 多くの先生がいるのはいいが、教える内容はそろえてほしい 教員同士の連携が上手くできていなくて学生が混乱している 教員同士のパワハラみたいなのが学生に見えるところで行われている 特に看護基礎の先生
- 包括ケア実習など、担当教員が多数の領域からなる実習の際に、教員ごとに実習のやり方や記録の書き方が違うのが少し不満に感じたため、できる限り統一して欲しいと感じた。
- ほかの大学の話を知ると早めに実習が全て終わるので卒論の国試に集中できた ・チーム医療論は、2年の時点では医薬が全く医療についての知識がなくどのグループも看護学科が全て行っており、チーム医療を実感するには程遠い内容であった。やるなら看護1年生と医薬2年生又はもっと上級生になってからでないと意味がないと感じる。

Q4. 東京医科大学の設備・環境にどのくらい満足していますか。

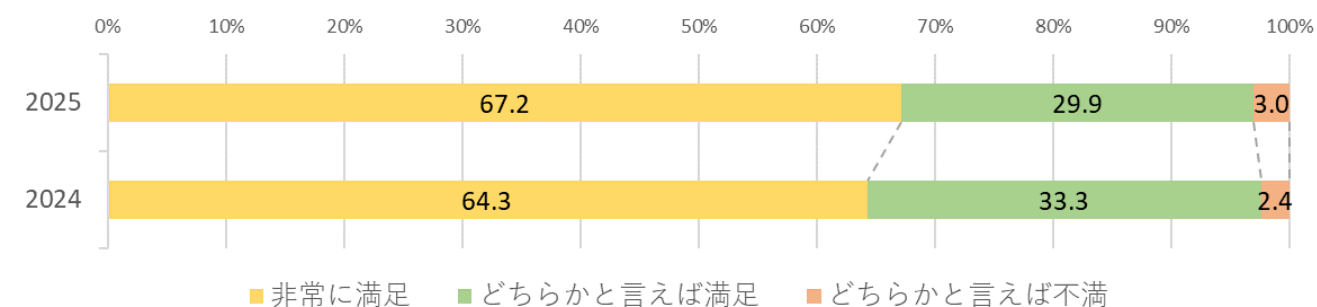
1. 教室・実習室の設備環境



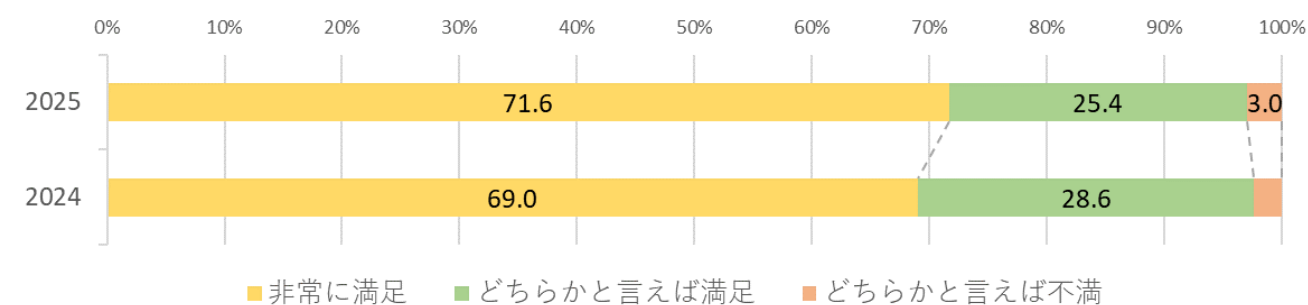
2. 図書館の環境や設備



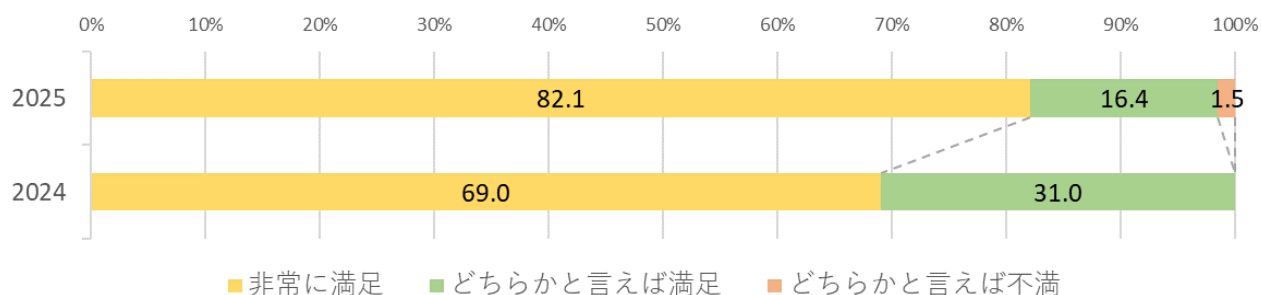
3. ICTに関する設備や環境（情報処理室）



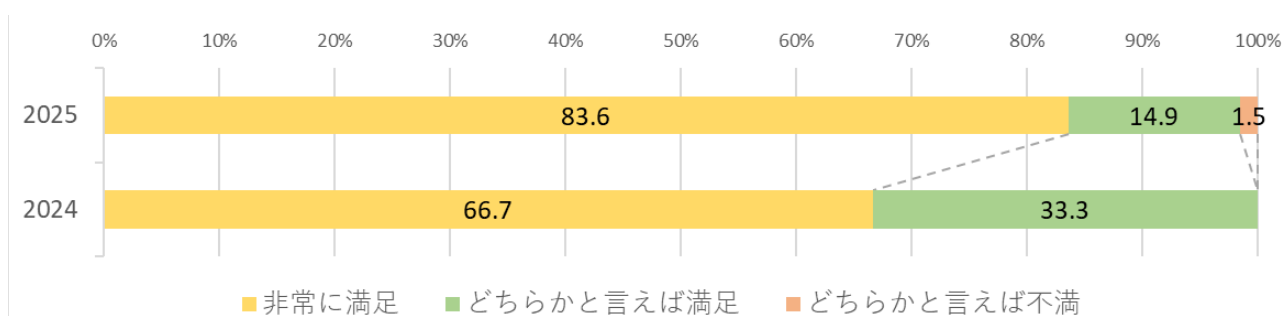
4. ICTに関する設備や環境（e 自主自学）



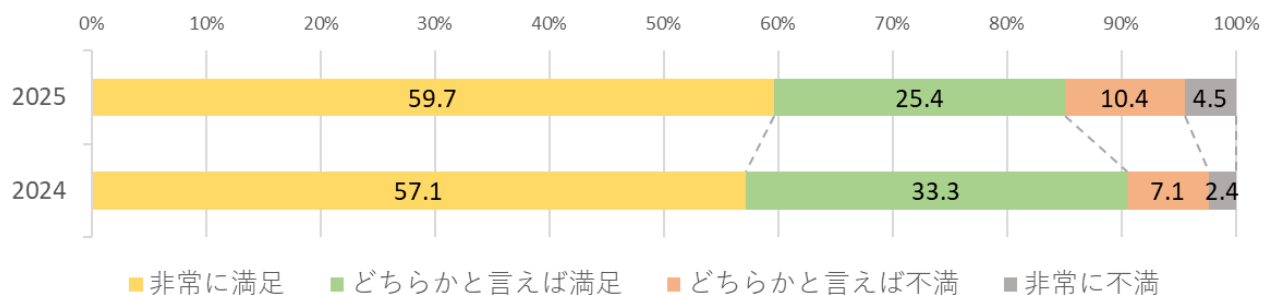
5. ICT に関する設備や環境（iPad 配布）



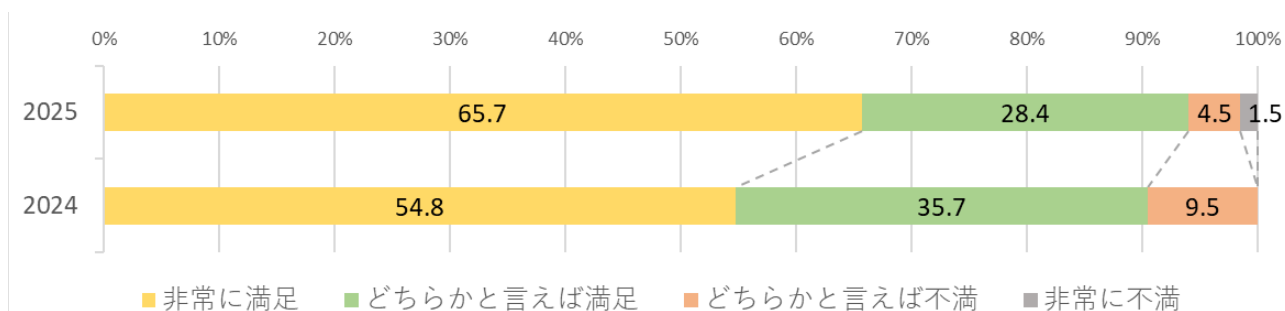
6. ICT に関する設備や環境（学内の Wi-Fi 環境）



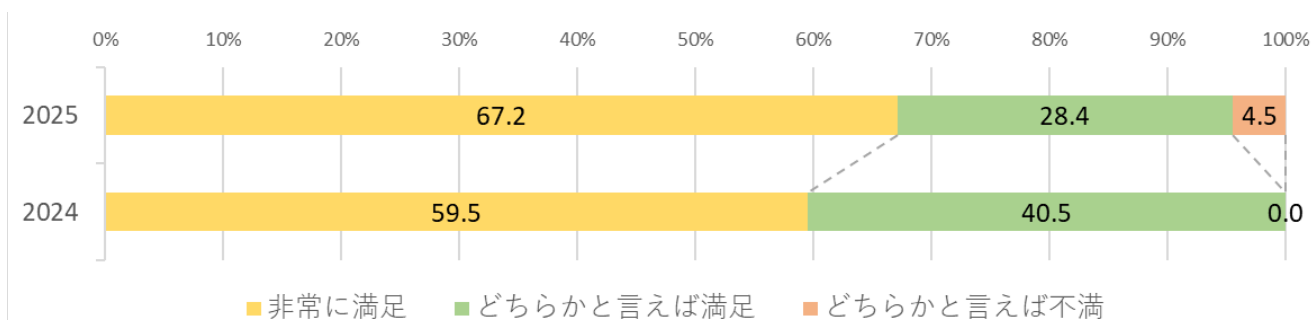
7. フリースペース（自習室など自己学習する環境や休憩場所など）



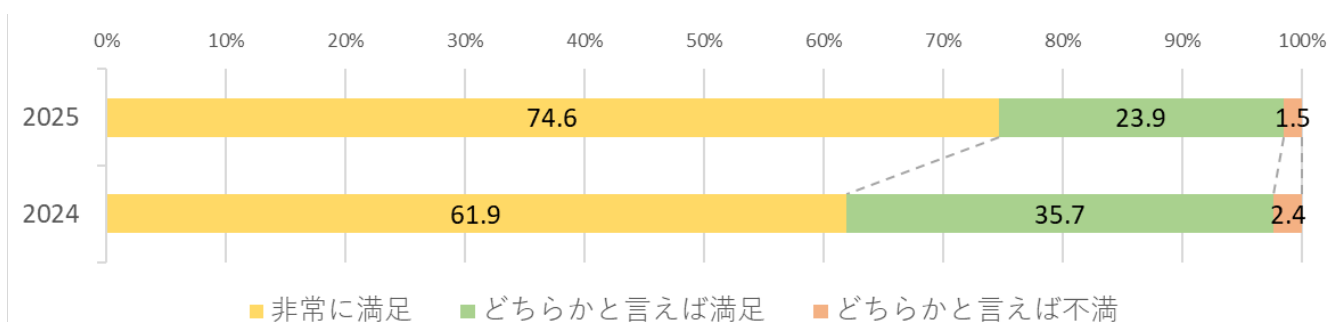
8. 記念館（体育館）・グラウンドの設備



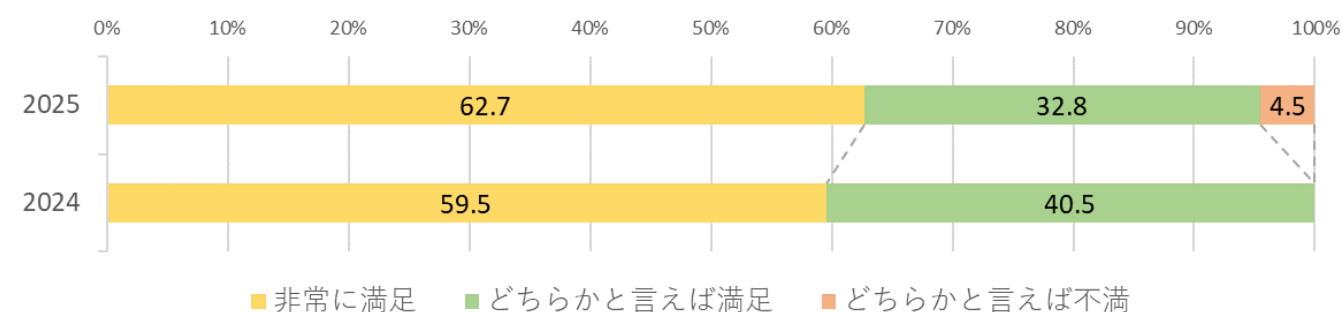
9. 学生サポートに関する環境（担任制度・健康サポートセンター・キャリア支援・国試受験支援）



10. 実習施設（東京医科大学の附属 3 病院）



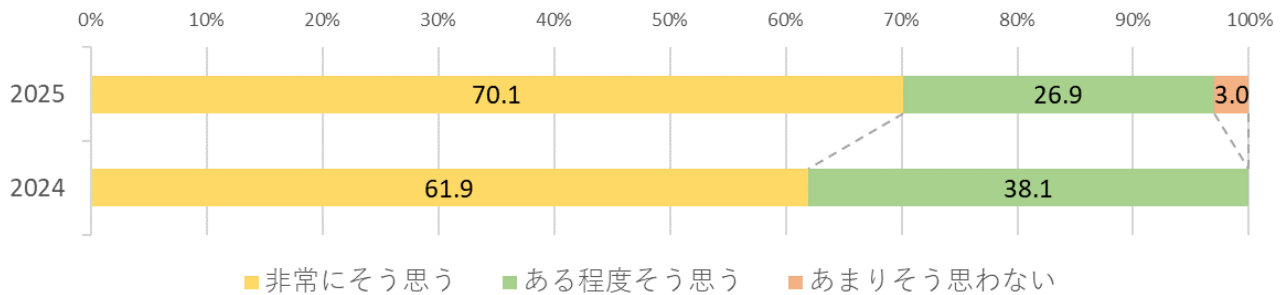
11. 実習施設（大学付属病院以外の実習施設）



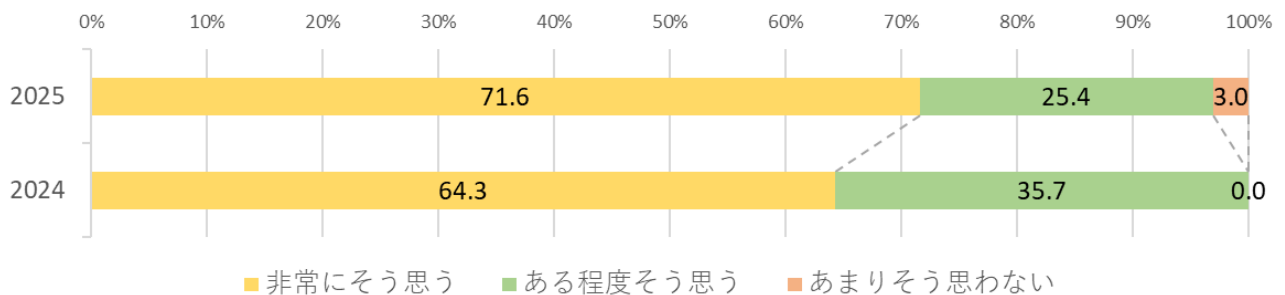
Q5. 東京医科大学を総合的に見て、どのように感じていますか。どのように思いますか。

1. 東京医科大学の教育内容に、全体として満足している

1. 東京医科大学の教育内容に、全体として満足している



2. 東京医科大学の教育方法（アクティブラーニング等）に、全体として満足している



3. 東京医科大学の教育は卒業後の仕事や生活に役立ちそうだと感じる

